



人ある限り人権を

やまびこ人権文化センターだより

2024年8月号 発行 やまびこ人権文化センター 倉吉市中河原 772-6 TEL/FAX 0858-28-4265

小鴨地区「人権問題講演会」を開催しました

6月21日(金)、小鴨地区同和教育研究会、小鴨コミュニティーセンター、やまびこ人権文化センターの共催事業として人権問題講演会を開催しました。

今年の講演会は、これから小鴨地区でスタートする同和教育町内学習会に活かしてもらおうとこの時期に開催したものです。鳥取県人権文化センターの尾崎真理子さんを講師に迎え、テーマ「インターネットと人権」と題して、約1時間の講演をいただき、約60名の多数の方に来場いただきました。

講師の尾崎さんからは、インターネットで人権侵害を起こさないためには、(1)人権研修等で人権意識を高めること、(2)インターネットの情報や事象を正しく理解し、適切に判断、運用できる能力(インターネット・リテラシー)を身に付けることが大切と熱く話されました。

参加者の声・アンケート



・エコーチェンバー現象、フィルターバブルなどインターネット特有の現象を知ることができた。

・情報収集する際、根拠について調べ、見極めることが常に必要であると再確認できた。

・間違った情報で不特定多数の人が傷つかないように気をつけていきたい。

【今月のやまびこサロン・やまびこデイ】

8月は、サロン・デイともにお休みとなります。

6月のサロンは、今年の1月から3月に3地区で行った「体測定の結果」を返却し、明倫・小鴨地域包括支援センターの方にお話しをしていただきました。

昨年の自分の状態とどう変わっているのかを知るよい時間になりました。この日は、倉吉市立西中学校から職場体験で2名の生徒が来ており、軽食の準備の手伝いをしてくれました。簡単にできる「悪魔のおにぎり」を参加者皆で作リ、頂きました。コロナ禍で向き合っていたの食事ができていませんでしたが、久々の雰囲気皆さんの笑顔の花がたくさん咲いたよい時間でした。



運営委員会を開催しました。

7月2日(火)、やまびこ人権文化センター運営委員会を開催しました。

令和5年度の事業報告、令和6年度事業の取組について概要説明を行いました。

委員の皆様からいただいた貴重なご意見、ご提案を令和6年度の事業に活かしていきたいと思ひます。



＜運営委員からの主なご意見＞

- ・ 昨年度まで地区別で開催したサロンを継続し、各地区で住民がいつでも立ち寄り職員に相談したり、住民同士で気軽に話ができる環境を作してほしい。
- ・ 人権文化センターが地区内にないことで住民が自立したメリットもあった。支援するだけでなく、自分たちでできる力を育てるような取り組みをしてほしい。
- ・ 地区学習会の参加児童の調査発表の様子を運営委員にも見てもらいたい。子どもたちの様子を見る機会として運営委員にも案内してほしい。

部落解放研究第52回倉吉市集会が開催されます！

日時 令和6年8月18日(日) 午前10時～午後3時(受付開始 午前9時30分)

会場 エースバック未来中心及び倉吉交流プラザの各会場

研究主題:「お互いを認め合い、安心して暮らせる人権尊重のまちづくりをめざして」
～多様な人権課題を通して、人々がつながり合うことの大切さをあらためて考える～

＜全体会＞

○開会行事 午前10時から

○講演会 午前10時30分から

テーマ:家族のなかの人権問題を考える DV・虐待・モラルハラスメントをとおして

講師:中村 正さん(立命館大学特任教授／一般社団法人 UNLEARN 代表理事)

＜分科会＞ 午後1時から

1 地域社会と人権(エースバック未来中心セミナールーム3)

2 子どもの人権(倉吉交流プラザ視聴覚ホール)

3 同和問題(倉吉交流プラザ 第1研修室)

4 障がいのある人の人権(エースバック未来中心 小ホール)

5 ハラスメント(エースバック未来中心 セミナールーム1・2)

困りごとや人権侵害 一人で悩まないで人権文化センターは身近な相談窓口です

人権文化センターは、子どもから高齢者までの様々な人権問題や生活の困りごとについての相談に応じています。市の窓口や関係機関の紹介など随時対応していますので、お気軽にご相談ください。

差別落書き・差別発言などに遭遇されましたら、倉吉市人権政策課(☎22-8130)または、やまびこ人権文化センター(☎28-4265)にご連絡ください。

